答え 6月5日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



落語の日にちなんで「落語クイズ」

【第1問】落語家が高座（こうざ）で使う小道具は、扇子と何でしょう？

① 手ぬぐい　② うちわ　③ かさ

道具はこの2つだけ。扇子はおはしやキセル、筆に、手ぬぐいは本やお財布に見立てます。見る人の想像力で、場面ができあがります。

【第2問】扇子をおはしに見立てて、音を立ててすするしぐさが有名な食べものは？

① カレー　② そば　③ ステーキ

「時そば」というお話では、そばをすするしぐさが見どころです。本当に食べているように見えて、お腹がすいてくるといわれます。

【第3問】落語「じゅげむ」で、とても長いものは何でしょう？

① お経　② 橋の名前　③ 子どもの名前

めでたい言葉を全部つけたら、とても長い名前になってしまったというお話です。「じゅげむ　じゅげむ　ごこうのすりきれ…」と続きます。

【第4問】落語の最後の「オチ」は、別の言い方で何というでしょう？

① サゲ　② シメ　③ ツメ

お話を下げて終わるので「サゲ」ともいいます。うまいサゲで、会場がどっとわくのが落語の楽しみです。

【第5問】東京の落語家で、いちばん上の位（くらい）は何でしょう？

① 前座（ぜんざ）　② 二つ目　③ 真打（しんうち）

前座から始まり、二つ目、真打と上がっていきます。真打になると「師匠」と呼ばれ、弟子をとることができます。

【第6問】落語家が座る、一段高い舞台を何というでしょう？

① 土俵　② 高座　③ 花道

高座に座布団を1枚しき、正座でひとりで何人もの人を演じ分けます。顔を左右に向けるだけで、話している人が変わります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場

プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます